

防除ニュース (平成24年3月上旬～4月上旬)

※水 稲

- 水稲耕起前“せり”退治及び他雑草
 ラウンドアップマックスロード 100倍(雑草生育期/1)
 (せりに均一にかかるように散布する。散布後10日間は耕起しない)
 (注:付近の作物にかからないように注意する。)
 キシュウスズメノヒエ対策には、50倍で散布する。

※果 樹

●カンキツ

・ハダニ類、カイガラムシ類(温州)(中旬)12～1月にマシン油乳剤が散布できなかった園			
	トモノールS(マシン97%)	65倍(-/-)	(温度が高い時は、80倍で散布する)
	ハーベストオイル(マシン97%)	65倍(-/5)	(温度が高い時は、80倍で散布する)
・かいよう病(ネーブル)(中旬)発芽直前までに散布する			
	銅パーシン水和剤	1000倍(7/5)	アプロン200倍混合散布(銅水和剤薬害軽減)
	コサイドボルドー	500倍(-/-)	アプロン200倍混合散布(銅水和剤薬害軽減)

●ハウスミカン

・ハダニ類	サンマイト水和剤(劇)	3000倍(3/2)	・スターマイトフロアブル	3000倍(7/1)
・カイガラムシ類	モスピラン水溶剤(劇)	4000倍(14/3)	・モスピランSL液剤(劇)	4000倍(14/3)

●カンキツ除草剤

・ゾーバー水和剤、シンバ水和剤 春先から使える柑橘除草剤 温州・中晩柑・高接園ともに安全性が高く茎葉にかかっても安心です。 (10a使用薬量) ゾーバー水和剤、シンバ水和剤 300g添加サーファクタント30 500ml 散布水量 300L以上に溶き散布する。			
--	--	--	--

●ナシ

・黒斑病、黒星病、輪紋病(発芽期)	キノドーフロアブル	1000倍(3/9)
-------------------	-----------	------------

●モモ

・縮葉病、胴枯病、黒星病、カイガラムシ類(上旬)	石灰硫黄合剤	7倍(発芽前/-)	(縮葉病多発園では、かけむらのないよう丁寧に散布する)
・穿孔細菌病、縮葉病(発芽直前)	銅パーシン水和剤	500倍(開花前/3)	
(発芽後使用しない)	キンセット水和剤80	1000倍(60/5)	
・灰星病、アブラムシ、シクイムシ	ロブラール水和剤	1000倍(前/3)+アディオオン水和剤	3000倍(7/6)

●ブドウ

・黒とう病、晩腐病、苦腐病、ハダニ類、カイガラムシ類(中～下旬)発芽前			
	ホーマイコート	50倍(休眠期/1)	・ベフラン液剤25 250倍(休眠期/1)
	+ 石灰硫黄合剤	7倍(発芽前/1)	
(ホーマイコート、ベフラン液剤25を必ず先に溶く)			

●カキ

・炭疽病、カイガラムシ類(下旬)発芽前	ホームイコート	50倍(休眠期/1) + 石灰硫黄合剤	7倍(発芽前/1)
	(ホームイコートを必ず先に溶く)		
・カイガラムシ類(中下旬)	アルバリン顆粒水溶剤 本剤1g当り水1mlの割合で混合し、主幹から主枝の粗皮を環状に剥いた部分に塗布する		

●スモモ

・ふくろみ病、カイガラムシ類(上旬)	石灰硫黄合剤	7倍(発芽前/-)
・アブラムシ類	アルバリン顆粒水溶剤	2000倍(7/2)・モスピラン水溶剤(劇) 4000倍(7/3)

●ウメ

・灰色かび病、アブラムシ類	ロブラール水和剤	1000倍(45/2) + モスピラン水溶剤(劇)	4000倍(7/2)
---------------	----------	---------------------------	------------

●オリーブ

・炭疽病(下旬)	ICボルドー66D	50倍(-/-)
----------	-----------	----------

※野 菜

※防除薬剤の安全使用基準を厳守すること。
(収穫〇日前までの使用期限／栽培期間中に使用できる回数)

●キュウリ

・炭そ病	ジマンダイセンフロアブル	600倍(前/3)	・アミスター207フロアブル	2000倍(前/4)
褐斑病	ゲッター水和剤	1500倍(前/5)	・スミブレンド水和剤	1500倍(前/5)
・灰色かび病	スミレックス水和剤	2000倍(前/6)	・カンタスドライフロアブル	1500倍(前/2)
	アフエットフロアブル	2000倍(前/3)	・ジャストミート顆粒水和剤	2000倍(前/3)
・べと病	ペトファイター顆粒水和剤	2000倍(前/3)	・ライメイフロアブル	2000倍(前/4)
	ダコニール1000	1000倍(前/8)	・アリエッティー水和剤	800倍(前/3)
・斑点細菌病	キノンドーフロアブル	1200倍(前/5)	・カッパーシン水和剤	1000倍(前/5)
	ベフド水和剤	500倍(前/3)	・ビスダイセン水和剤	600倍(前/2)
・うどんこ病	ラリー水和剤	8000倍(前/5)	・トリフミン水和剤	3000倍(前/5)
	フルピカフロアブル	2000倍(前/4)	・ストロビーフロアブル	3000倍(前/3)
	ベルコート水和剤	2000倍(前/5)	・ダイアメリットDF	1500倍(前/3)
	アフエットフロアブル	2000倍(前/3)	・パンチョTF顆粒水和剤	2000倍(前/2)
・アブラムシ類	アドマイヤーフロアブル(劇)	4000倍(前/3)	・ダントツ水溶剤	4000倍(前/3)
	アルバリン顆粒水溶剤	3000倍(前/2)	・ハチハチ乳剤(劇)	1000倍(前/2)
・ハモグリバエ類	アフアーム乳剤	2000倍(前/2)	・プレオフロアブル	1000倍(前/2)
	プレバソソフロアブル	2000倍(前/3)	・スピノエース顆粒水和剤	5000倍(前/2)
・ハダニ類	カネマイトフロアブル	1000倍(前/1)	・マイトコーネフロアブル	1000倍(前/1)
	ダニサラバフロアブル	1000倍(前/2)	・コテツフロアブル(劇)	2000倍(前/3)
・コナジラミ類	アルバリン顆粒水溶剤	2000倍(前/2)	・モスピラン水溶剤(劇)	2000倍(前/3)
	ダントツ水溶剤	2000倍(前/2)	・ハチハチ乳剤(劇)	1000倍(前/2)
・アザミウマ類	ダントツ水溶剤	2000倍(前/2)	・スピノエース顆粒水和剤	5000倍(前/2)
	コテツフロアブル(劇)	2000倍(前/3)	・アフアーム乳剤	2000倍(前/2)
	カスケード乳剤	2000倍(前/4)	・ハチハチ乳剤(劇)	1000倍(前/2)
・ネコブセンチュウ	ネマキック粒剤	20kg/10a(定前/1)	・ネマトリンエース粒剤	20kg/10a(定前/1)

・アミスター、ストロビー、カンタスには、湿展性を高める展着剤(スカッシュ、ブラボ、アプローチBI他)薬害のおそれがあるので使用しない。

- ・薬剤汚れ軽減に、スカッシュ 2000倍、ブラボ 2000倍、ミックスパワー 3000倍を添加する
- ・コナジラミ類対策で、ハウス内に黄色粘着トラップ(バグスキャンイエロー、ネリパー)を吊すことにより密度を下げる事ができる
- ・ミナキイロアザミウマ対策で、バグスキャンブルーを吊すことで密度をさげることが出来る

●ミニトマト

・葉かび病	アフェットフロアブル	2000倍(前/3)・カンタストライフロアブル	1500倍(前/3)
	ゲッター水和剤	1500倍(前/3)・トリフミン水和剤	3000倍(前/5)
・灰色かび病	カンタストライフロアブル	1500倍(前/3)・アフェットフロアブル	2000倍(前/3)
・うどんこ病	カリグリリン水和剤	1000倍(前/-)・アフェットフロアブル	4000倍(前/3)
・疫病	ライメイフロアブル	4000倍(前/4)・ベトファイター顆粒水和剤	2000倍(前/3)
・ハモグリバエ類	アファーム乳剤	2000倍(前/2)・ダントツ水溶剤	2000倍(前/3)
	ディアナSC	3000倍(前/2)・トリガード液剤	1000倍(前/2)
・コナジラミ類	アルバリン顆粒水溶剤	3000倍(前/3)・モスピラン水溶剤(劇)	2000倍(前/3)
	ディアナSC	3000倍(前/2)・マッチ乳剤	2000倍(前/2)
	クリアザールフロアブル	4000倍(前/2)・ハチハチ乳剤(劇)	2000倍(前/2)
・アザミウマ類	ディアナSC	2500倍(前/2)・モスピラン水溶剤(劇)	2000倍(前/3)
	ハチハチ乳剤(劇)	2000倍(前/2)・コテツフロアブル(劇)	2000倍(前/2)
・トマトサビダニ	アファーム乳剤	2000倍(前/5)・マッチ乳剤	2000倍(前/2)
	ハチハチ乳剤(劇)	2000倍(前/2)・コテツフロアブル(劇)	2000倍(前/2)

●トマト

・葉かび病	アフェットフロアブル	2000倍(前/3)・トリフミン乳剤	2000倍(前/5)
	ホライズントライフロアブル	2500倍(前/3)・ダイアメリットDF	1000倍(前/3)
	アミスター207フロアブル	2000倍(前/4)・カンタストライフロアブル	1500倍(前/3)
・灰色かび病	トリフミン乳剤	2000倍(前/5)・カンタストライフロアブル	1500倍(前/3)
	スミブレンド水和剤	2000倍(前/3)・ダイアメリットDF	1000倍(前/3)
	ジャストミート顆粒水和剤	3000倍(前/3)・フルピカフロアブル	3000倍(前/4)
・疫病	ホライズントライフロアブル	2000倍(前/3)・ライメイフロアブル	4000倍(前/4)
	ベトファイター顆粒水和剤	2000倍(前/3)・レーバスフロアブル	2000倍(前/3)
・斑点細菌病	カッパーシン水和剤	1000倍(前/5)・コサイドボルドー	1000倍(-/-)
・うどんこ病	アフェットフロアブル	4000倍(前/3)・ベルクートフロアブル	2000倍(前/3)
・アブラムシ類	チェス顆粒水和剤	5000倍(前/3)・ダントツ水溶剤	4000倍(前/3)
	ハチハチフロアブル(劇)	1000倍(前/2)・モスピラン水和剤(劇)	2000倍(前/3)
・コナジラミ類	サンマイトフロアブル(劇)	1500倍(前/2)・チェス顆粒水和剤	5000倍(前/3)
	クリアザールフロアブル	4000倍(前/2)・マッチ乳剤	2000倍(前/4)
	バリアード顆粒水和剤(劇)	4000倍(前/3)・ハチハチフロアブル(劇)	1000倍(前/2)
	アルバリン顆粒水溶剤	3000倍(前/2)・モスピラン水溶剤(劇)	2000倍(前/3)
・ハモグリバエ類	プレバソフロアブル	2000倍(前/3)・カスケード乳剤	3000倍(前/4)
	トリガード液剤	1000倍(前/3)・スピノエース顆粒水和剤	5000倍(前/2)
	ディアナSC	3000倍(前/2)・マッチ乳剤	1000倍(前/4)
・トマトサビダニ	マイトコーネフロアブル	1000倍(前/1)・クリアザールフロアブル	2000倍(前/2)
	アファーム乳剤	2000倍(前/5)・ハチハチフロアブル(劇)	1000倍(前/2)
	マッチ乳剤	2000倍(前/4)・コテツフロアブル(劇)	2000倍(前/3)
・アザミウマ類	ディアナSC	2500倍(前/2)・スピノエース顆粒水和剤	5000倍(前/2)
	ハチハチフロアブル(劇)	1000倍(前/2)・カスケード乳剤	2000倍(前/4)

◎トマト、ミニトマトの注意事項

- ・ハニートーン(マルハナバチ)使用の所は、薬剤散布に十分注意してください。
- ・花粉が少ない時や天候の関係で花粉量が少ない時には2日に1回付属の花粉を1袋程度の割合で与えてください。
- ・コナジラミ類防除で、マッチ乳剤、ノーモルト乳剤、カスケード乳剤に、展着剤のスカッシュ 1000倍又ブラボー 1000倍を添加すると効果が安定する。(コナジラミ幼虫への薬剤浸透性が高まる。)
- ・葉かび病での、発病後の防除は効果があがらず潜伏期間が15~20日もあるので予防散布に努める。
- ・カビ取りマッセを、ハウス内に吊すことにより浮遊するカビを取り病気を防ぐ効果がある。
- ・ハモグリバエ類対策で、バグスキャンイエロー(黄色粘着シート)を吊すことにより密度をさげることができる

●イチゴ

・うどんこ病	ラリー乳剤	5000倍(前/3)	・アフェットフロアブル	2000倍(前/3)
	パンチョTF顆粒水和剤	2000倍(前/2)	・ストロビーフロアブル	3000倍(前/3)
	サンクリスタル乳剤	600倍(前/-)	・ハーモメイト水溶剤	800倍(前/8)
	パンチョTFジェット	50g/400m ³ (前/2)	・フルピカくん煙剤	50g/500m ³ (前/3)
・灰色かび病	アフェットフロアブル	2000倍(前/3)	・カンタストライフフロアブル	1500倍(前/3)
	スミレックス水和剤	2000倍(前/3)	・ジャストミート顆粒水和剤	2000倍(前/3)
	スミレックスくん煙顆粒剤	6g/100m ³ (前/3)	・フルピカくん煙剤	50g/500m ³ (前/3)
・ハダニ類	マイトコーネフロアブル	1000倍(前/2)	・粘着くん液剤	100倍(前/-)
	ダニサラバフロアブル	1000倍(前/2)	・スターマイトフロアブル	2000倍(前/2)
	スカイマイトくん煙剤	10g/100m ³ (前/1)	・シーマージェット(劇)	75g/400m ³ (前/2)
	スパイカルEX(ミヤコカブリダニ)	100~300ml	・スパイデックス(チリカブリダニ)	100~300ml
・アブラムシ類	チェス顆粒水和剤	5000倍(前/3)	・バリアード顆粒水和(劇)	4000倍(前/3)
	モスピラン水溶剤(劇)	4000倍(前/2)	・アブラバチAC(250頭/ボトル)	1000-2000頭
	モスピランジェット(劇)	50g/400m ³ (前/2)	・シーマージェット(劇)	75g/400m ³ (前/2)
・コナジラミ類	チェス顆粒水和剤	5000倍(前/3)	・バリアード顆粒水和(劇)	2000倍(前/3)
・軟化防止	ハイタックC	500倍	・カルキング	500倍
	スイカル	1000倍	・カルハード	800倍

- ・耐性菌の発生回避のために同一系統薬剤の連用はさける(ラリー, サプロール, トリフィン, パンチョTFなど)
- ・ストロビー, アミスターは、機能性展着剤(スカッシュ, プラホ, アプローチBI, ミックスパワーなど)の使用は薬害のおそれがあるので使用しない。品種‘さぬきひめ’は機能性展着剤(スカッシュ, プラホ, ミックスパワー, アプローチBI)は使用しない。
- ・水和剤など汚れやすい剤は、スカッシュ, プラホの2000倍を添加すると汚れ軽減になる
- ・アザミウマ類対策で、バグスキャンブルー(青色粘着シート)を吊すことで密度を下げるができる
- ・カビ取りマッセを、ハウス内に吊すことにより浮遊するカビを取り病気を防ぐ効果がある。

●ナス

・灰色かび病	ゲッター水和剤	1500倍(前/5)	・スミブレンド水和剤	1500倍(前/5)
菌核病	アフェットフロアブル	2000倍(前/3)	・カンタストライフフロアブル	1500倍(前/3)
・すすかび病	ラリー水和剤	6000倍(前/4)	・アミスター20フロアブル	2000倍(前/4)
	アフェットフロアブル	2000倍(前/3)	・ストロビーフロアブル	3000倍(前/3)
・うどんこ病	アフェットフロアブル	2000倍(前/3)	・アミスター20フロアブル	2000倍(前/4)
	パンチョTF顆粒水和剤	2000倍(前/2)	・ダイアメリットDF	1500倍(前/3)
・ハダニ類 (チャノコリダニ)	コテツフロアブル(劇)	2000倍(前/2)	・マイトコーネフロアブル	1000倍(前/1)
	スターマイトフロアブル	2000倍(前/1)	・カネマイトフロアブル	1500倍(前/1)
・ハモグリバエ類	トリカード液剤	1000倍(前/3)	・プレオフロアブル	1000倍(前/4)
	ハチハチフロアブル(劇)	1000倍(前/2)	・アフーム乳剤	2000倍(前/2)
	プレバソソフロアブル	1500倍(前/2)	・ダントツ水溶剤	2000倍(前/3)
・コナジラミ類	アルバリン顆粒水溶剤	3000倍(前/2)	・モスピラン水溶剤(劇)	2000倍(前/3)
	ハチハチフロアブル(劇)	1000倍(前/2)	・ベストガード水溶剤	1000倍(前/3)
・アザミウマ類	ダントツ水溶剤	2000倍(前/3)	・スピノエース顆粒水和剤	5000倍(前/2)
	ベストガード水溶剤	1000倍(前/3)	・ハチハチフロアブル(劇)	1000倍(前/2)
	カスケード乳剤	2000倍(前/2)	・コテツフロアブル(劇)	2000倍(前/2)

- ・薬剤耐性菌の発生回避のために、同一系統薬剤の連用を避ける。(アミスター, ストロビー, ラリー, パンチョTF)
- ・ストロビー, アミスター, カンタスは、機能性展着剤(スカッシュ, プラホ, アプローチBI, ミックスパワーなど)使用は薬害のおそれがあるので使用しない。。
- ・ハモグリバエ類対策で、バグスキャンイエロ(黄色粘着シート)を吊すことにより密度をさげることができる
- ・アザミウマ類対策で、バグスキャンブルー(青色粘着シート)を吊すことで密度を下げるができる
- ・カビ取りマッセを、ハウス内に吊すことにより浮遊するカビを取り病気を防ぐ効果がある。

●レタス

・べと病	ダコニール1000 ライメイフロアブル	1000倍(14/3)・キノンドー水和剤40 2000倍(3/3)・レーバスフロアブル	600倍(21/5) 2000倍(7/3)
・灰色かび病 菌核病	アフエットフロアブル カンタストライフフロアブル	2000倍(前/3)・ゲッター水和剤 1500倍(14/1)・アミスター207フロアブル	1500倍(7/2) 2000倍(7/4)
・軟腐病、腐敗病	キノンドーフロアブル	1000倍(21/5)・バリダシン液剤5	800倍(7/3)
・すそ枯病	アフエットフロアブル リゾレックス水和剤	2000倍(前/3)・ロブラール水和剤 1000倍(7/3)・バリダシン液剤5	1000倍(14/3) 800倍(7/3)
・アブラムシ類	ダントツ水溶剤 ランネートDF(劇)	4000倍(3/2)・アルバリン顆粒水溶剤 1000倍(7/2)・ハチハチフロアブル(劇)	2000倍(3/2) 1000倍(3/2)
・ハモグリバエ類	ディアナSC フレバソフフロアブル	3000倍(前/2)・コテツフロアブル(劇) 2000倍(3/2)・ハチハチフロアブル(劇)	2000倍(7/2) 1000倍(3/2)
・ナメクジ類	ラービフフロアブル(劇)	1000倍(14/2)・ランネートDF(劇)	1000倍(7/2)

・結球期以降は、よこれのおそれがあるので使用しない。

●こまつな

・白さび病	アミスター207フロアブル	2000倍(7/2)・ライメイフロアブル	3000倍(3/3)
・ハモグリバエ類	スピノエース顆粒水和剤	3500倍(14/2)・アフーム乳剤	2000倍(7/3)
・アブラムシ類	アルバリン顆粒水溶剤	3000倍(14/2)・モスピラン水溶剤(劇)	4000倍(7/1)

●チンゲンサイ

・白さび病	アミスター207フロアブル	2000倍(7/2)・ライメイフロアブル	2000倍(3/3)
・軟腐病	スターナ水和剤	1000倍(7/2)・ジーファイン水和剤	1000倍(前/3)
・ハモグリバエ類	スピノエース顆粒水和剤 トリガード液剤	3500倍(14/2)・パダンSG水溶剤(劇) 1000倍(7/2)・ダントツ水溶剤	1500倍(7/3) 2000倍(14/3)
・アブラムシ類	モスピラン水溶剤(劇)	4000倍(7/1)・アルバリン顆粒水溶剤	3000倍(3/2)

●キャベツ

・べと病	ライメイフロアブル	2000倍(7/4)・レーバスフロアブル	2000倍(7/3)
・菌核病	アフエットフロアブル ロブラール水和剤	2000倍(前/3)・カンタストライフフロアブル 1000倍(7/4)・アミスター207フロアブル	1500倍(7/2) 2000倍(7/4)
・アブラムシ類	モスピラン水溶剤(劇) ランネートDF(劇)	4000倍(7/5)・アドマイヤーフロアブル(劇) 1000倍(3/3)・スカウトフロアブル(劇)	4000倍(7/2) 2000倍(前/5)

●ブロッコリー

・黒腐病	ヨネボン水和剤	500倍(前/4)・キノンドー水和剤40	800倍(14/3)
・黒斑細菌病	キノンドー水和剤40	800倍(14/3)・コサイドDF	1000倍(-/-)
・菌核病	トップジンM水和剤	2000倍(14/2)・カンタストライフフロアブル	1500倍(21/1)
・べと病	ライメイフロアブル	2000倍(7/4)・アミスター207フロアブル	2000倍(3/3)
・軟腐病	スターナ水和剤	2000倍(14/2)・ナレート水和剤	1000倍(14/2)
・アブラムシ類	アドマイヤーフロアブル(劇) ランネートDF(劇)	2000倍(3/2)・アルバリン顆粒水溶剤 1000倍(7/2)・ハチハチ乳剤(劇)	2000倍(3/2) 2000倍(3/2)
・アブラムシ、コナガ、アオムシ	ジュリボフロアブル	200倍 0.5L/セルトレイ灌注(育苗後半～定植当日/1)	
・コナガ、アオムシ	フレバソフフロアブル	2000倍(3/3)・コテツフロアブル(劇)	2000倍(7/2)
・根こぶ病	オラクル粉剤	30kg/10a(定前/1)・オラクル顆粒水和剤(灌注)	500倍(定前/1)

●未成熟そらまめ

・輪紋病	ジマンダイセン水和剤	600倍(30/3)	
・アブラムシ類	アドマイヤーフロアブル(劇)	4000倍(7/3)・モスピラン水溶剤(劇)	4000倍(7/3)
・マメハモグリバエ	カスケード乳剤	2000倍(前/3)	

●タマネギ

・べと病	ベトファイター顆粒水和剤 アミスター207フロアブル	2000倍(7/1)・レーバスフロアブル 2000倍(前/4)・リドミルMZ水和剤	2000倍(前/2) 600倍(7/3)
・白色疫病	リドミルMZ水和剤	600倍(7/3)・レーバスフロアブル	2000倍(前/2)
・軟腐病	スターナ水和剤	1000倍(7/5)・アグリマイシン100	1000倍(7/5)
・アザミウマ類	モスピラン水溶剤(劇)	2000倍(7/3)・アグロスリン乳剤(劇)	2000倍(7/5)

●ネギ

・べと病	アミスター207フロアブル ダコニール1000	2000倍(3/4)・アリエッティ水和剤 1000倍(14/2)・レーバスフロアブル	800倍(3/3) 2000倍(7/2)
・黒斑病	アミスター207フロアブル ストロビーフロアブル	2000倍(3/4)・ヨネポン水和剤 2000倍(7/3)・オンリーワンフロアブル	500倍(7/4) 1000倍(14/3)
・さび病	ラリー乳剤 オンリーワンフロアブル	4000倍(14/3)・ストロビーフロアブル 1000倍(14/3)・アミスター207フロアブル	2000倍(7/3) 2000倍(3/4)
・ネギアザミウマ	ディアナSC ハチハチ乳剤(劇)	3000倍(前/2)・ダントツ水溶剤 1000倍(3/2)・アルバリン顆粒水溶(灌注)	2000倍(3/4) 400倍(14/1)
・ネギハモグリバエ	ディアナSC ベストガード粒剤	3000倍(前/2)・アルバリン顆粒水溶(灌注) 6kg/10a(定/1)・ダントツ水溶剤	400倍(14/1) 2000倍(3/4)

・アルバリン顆粒水溶剤 50倍/0.5L/セルトレイ灌注・400倍/0.4L/m²株元灌注

・アミスター、ストロビーは、機能性展着剤(スカッシュ、アプローチBI、プラホーなど)は葉害のおそれがあるので使用しない

●アスパラガス

・アザミウマ類	ランネットDF(2L/m ² 灌注) モスピラン水溶剤(劇)	1000倍(3/1)・プレオフロアブル 4000倍(前/2)・アドマイヤー顆粒水和剤(劇)	1000倍(前/2) 5000倍(前/2)
---------	--	--	--------------------------

・アザミウマ類対策で、誘因捕殺粘着シート(バグスキャンイエロ)を地際に吊す。

・陸の恵み(ニーム)を10a当たり15kg(袋)3袋を表面に散布することでアザミウマ、ナメクジの忌避作用がある

●たかな(マンバ)

・白さび病	アミスター207フロアブル	2000倍(7/2)・ライメイフロアブル	2000倍(3/3)
・白斑病	ストロビーフロアブル	3000倍(7/2)	
・アブラムシ類	モスピラン水溶剤(劇)	4000倍(7/1)・アドマイヤーフロアブル(劇)	4000倍(14/2)

●ホウレンソウ

・べと病	ライメイフロアブル	2000倍(7/2)・レーバスフロアブル	2000倍(7/2)
・アザミウマ類	アドマイヤーフロアブル(劇)	4000倍(前/2)・スピノエース顆粒水和剤	5000倍(前/2)
・アブラムシ類	アドマイヤーフロアブル(劇)	4000倍(前/2)・アルバリン顆粒水溶剤	3000倍(3/2)
・ハダニ類	ダニトロンフロアブル	2000倍(21/1)	
・ハモグリバエ類	カスケード乳剤	4000倍(3/3)	

●シュンギク

・炭疽病	ストロビーフロアブル	3000倍(14/3)	
・アブラムシ類	アルバリン顆粒水溶剤	3000倍(前/2)・モスピラン水溶剤(劇)	8000倍(14/2)
・ハモグリバエ類	トリガード液剤 アフーム乳剤	1000倍(7/2)・カスケード乳剤 2000倍(7/2)・ベストガード粒剤	4000倍(7/2) 9kg/10a(3/2)

●なばな

・白さび病	ストロビーフロアブル	3000倍(前/2)・ダコニール1000	1000倍(21/3)
・べと病	ダコニール1000	1000倍(21/3)	
・アブラムシ類	モスピラン水溶剤(劇) アグロスリン水和剤(劇)	4000倍(14/1)・アドマイヤー顆粒水和剤(劇) 1000倍(7/3)・パダンSG水溶剤(劇)	10000倍(7/2) 1500倍(7/3)

●ニンニク

・黄斑病	ダコニール1000	1000倍(7/6)	
・葉枯病	アミスター207ロアブル	2000倍(7/3)・トリフミン水和剤	2000倍(前/3)
・さび病	ストロビー7ロアブル	2000倍(7/3)・ラリー乳剤	4000倍(3/3)
・春腐病	アグリマイシン1000	1000倍(7/3)・コサイドボルドー	1000倍(-/-)
	キンセット水和剤80	1000倍(7/5)・コサイドDF	1000倍(-/-)
	カップーシン水和剤	1000倍(7/5)・パリダシン液剤5	800倍(7/5)

※野菜除草剤

●ねぎ

薬剤名	処理方法	使用時期	10a当たり薬量
ブリグロックSL(毒)	茎葉処理	雑草生育期(播種前・植付前)/3	600ml~1L
ザクサ液剤	茎葉処理	雑草生育期(定植前・畦間処理)前日/2	300~500ml
バスタ液剤	茎葉処理	雑草生育期(定植前・畦間処理)前日/2	300~500ml
トレファノサイド粒剤2.5	土壌処理	定植直後	4~5kg
トレファノサイド乳剤	土壌処理	定植直後	200~300ml
ゴーゴーサン乳剤30	土壌処理	定植後(定植10日後まで)/1	200~300ml
ゴーゴーサン細粒剤F	土壌処理	定植後(定植10日後まで)/1	4~6kg
ナブ乳剤	茎葉処理	イネ科雑草3~5葉期(30/1)	150~200ml
セレクト乳剤	茎葉処理	イネ科雑草3~5葉期(30/1)	50~75ml

●たまねぎ(10a当たり100~120Lの薬液を散布する)

薬剤名	処理方法	使用時期	10a当たり薬量
セレクト乳剤	茎葉処理	イネ科雑草3~5葉期(40/3)	50~75ml
ホーネスト乳剤	茎葉処理	イネ科雑草3~5葉期(30/1)	75~100ml
ナブ乳剤	茎葉処理	イネ科雑草3~5葉期(30/2)	150~200ml
ポルト7ロアブル	茎葉処理	イネ科雑草3~8葉期(30/1)	200~300ml
アクチノール乳剤	茎葉処理	広葉一年生雑草発生揃い~4葉期(30/2)	100~200ml
バサグラン液剤	茎葉処理	広葉一年生雑草3~4葉期(30/1)	60~120ml

○セレクト乳剤・ホーネスト乳剤

・イネ科作物にかからないように注意して散布してください。

・やや遅効性であり、イネ科雑草を完全に枯死するまでに1~2週間前後を要するがスズメノカタビラに対してはさらに日数を要する場合があります。

○アクチノール乳剤・バサグラン液剤

・散布後、曇天・降雨日が長く続くと効果が劣ることがあるので、晴天時を見計らって散布してください。

●ニンニク(10a当たり100~120Lの薬液を散布する)

薬剤名	処理方法	使用時期	10a当たり薬量
セレクト乳剤	茎葉処理	イネ科雑草3~5葉期(30/2)	50~75ml
ナブ乳剤	茎葉処理	イネ科雑草3~5葉期(30/1)	150~200ml
アクチノール乳剤	茎葉処理	畑地広葉一年生雑草(30/3)	100ml

・ナブ乳剤は、イネ科雑草のスズメノカタビラには効果無い。

・ナブ乳剤、セレクト乳剤は、イネ科作物にかからないように注意する。

●ブロッコリー

薬 剤 名	処 理 方 法	使 用 時 期	10a当たり薬量
トレファノサイド粒剤2.5	土壌処理	定植前(植穴堀前)/1	4~6kg
トレファノサイド乳剤	土壌処理	定植前(植穴堀前)/1	200~300ml
ナブ乳剤	茎葉処理	雑草生育期イネ科雑草3~5葉(7/2)	150~200ml

★花 卉

●キ ク

・黒斑病、褐斑病	ダコニール1000	1000倍(-/6)・ベンレート水和剤	2000倍(-/6)
	ストロビーフロアブル	2000倍(-/3)・ジマンダイセンフロアブル	500倍(-/8)
・白さび病	ラリー乳剤	3000倍(-/5)・アンビルフロアブル	1000倍(-/7)
	チルト乳剤	3000倍(-/3)・トリフミン乳剤	1000倍(-/5)
	アミスター207フロアブル	2000倍(-/5)・ストロビーフロアブル	2000倍(-/3)
・ハダニ類	ダニサラバフロアブル	1000倍(-/2)・コテツフロアブル(劇)	2000倍(-/2)
	スターマイトフロアブル	2000倍(-/1)・カネマイトフロアブル	1000倍(-/1)
	コロマイ乳剤	1500倍(-/2)・カスケード乳剤	2000倍(-/3)
・ハモグリバエ類	トリガード液剤	1000倍(-/4)・コロマイ乳剤	1500倍(-/2)
	アルバリン顆粒水溶剤	2000倍(-/4)・ダントツ水溶剤	2000倍(-/4)
	スピノエース顆粒水和剤	5000倍(-/2)・カルホス乳剤(劇)	1000倍(-/4)
・アザミウマ類	アドマイヤーフロアブル(劇)	2000倍(-/5)・ダントツ水溶剤	2000倍(-/4)
	カスケード乳剤	2000倍(-/3)・コテツフロアブル(劇)	2000倍(-/2)
	ハチハチ乳剤(劇)	1000倍(-/4)・スピノエース顆粒水和剤	5000倍(-/2)

・除草剤 アグロマックス水和剤 200~400g/100L/10a(定植後雑草発生前/1)

・アミスター207フロアブル、ストロビーフロアブルは、蕾発生以降には散布しない。(薬害)

●カーネーション

・斑点病	ポリオキシシンAL水溶剤	1000倍(-/5)・ダコニール1000	1000倍(-/6)
・ハダニ類	カネマイトフロアブル	1000倍(-/1)・ペンタック水和剤	1500倍(-/-)
	ダニサラバフロアブル	1000倍(-/2)・モレスタン水和剤	1000倍(-/-)
・アザミウマ類	プリンスフロアブル(劇)	2000倍(-/5)・スミチオン乳剤	1000倍(-/6)

●バラ

・うどんこ病	ポリオキシシンAL水溶	2500倍(-/5)・トリフミン水和剤	3000倍(-/-)
	ラリー乳剤	4000倍(-/5)・アンビルフロアブル	1000倍(-/7)
・灰色かび病	ゲッター水和剤	1000倍(-/5)・フルピカフロアブル	2000倍(-/5)
	ポリオキシシンAL水溶剤	2500倍(-/5)・ハーモメイト水溶剤	800倍(-/8)
・ハダニ類	カスケード乳剤	1000倍(-/3)・粘着くん液剤	100倍(-/6)
	ダニサラバフロアブル	1000倍(-/2)・ペンタック水和剤	1500倍(-/-)

●トルコギキョウ

・炭疽病	ジマンダイセン水和剤	400倍(-/8)	
・灰色かび病	アフェットフロアブル	2000倍(-/3)・ゲッター水和剤	1000倍(-/5)
・アザミウマ類	ハチハチフロアブル(劇)	1000倍(-/4)・コテツフロアブル(劇)	2000倍(-/2)
・ハダニ類	コテツフロアブル(劇)	2000倍(-/2)・ダニサラバフロアブル	1000倍(-/2)

■植物根生育促進剤 『育王』

不思議なほどに根が伸び、根が増える！

●成分 主原料：低分子核酸

●応用範囲 野菜類、葉菜類、果物、水稻、茶樹、花卉、芝生など

●効果 ○育苗管理 根量が増え、健苗が育成されるので定植時の根傷みが軽減されます。

○成り疲れ防止 根の活力を復活させて成り疲れを回復し収穫量、品質を安定させます。

○品質向上 養分の吸収バランスが良くなり、糖度アップ、充実肥大、鮮やかな色艶等の効果が得られます。

○被害回避 根の活力が旺盛になりますので、作物が健全に育成し病害虫に対し抵抗力が増します。

●施用方法 既にある根の組織に直接接触させることが必要です(葉面や茎の組織からは吸収されません) 根もとへの灌水、灌注や苗のドブ漬け、または、水稻育苗、ポット育苗での散水で使用する。

●希釈濃度 10a当たり『育王』1kgを1000倍以上に希釈してください。高濃度で施用するより水量を増やし根との接触の機会を高めることが、より効果のある使い方です。

■豊かな稔りを約束するメイトーサンホスト(リン…30% カリ…16% マグネシウム…9%)

リン酸の吸収と移動に関係する重要な要素であるマグネシウムを配合することで、リン酸の働きが倍増されます。またカリを配合して炭水化物の生成に大きく影響し、すばらしい効果が期待できます。

◎使用方法

対象作物	散布目的	散布時期、濃度
果菜類(苺、キュウリ、トマト、ナス等)	マグネシウム欠乏による着果不良 光合成の増進、品質向上、徒長防止	定植後5回以上 500～600倍
葉菜類(レタス、キャベツ、ハクサイ等)	生育促進	定植後3～4回 1000倍

※カルシウム剤を含有する剤とは混合しないでください(凝固)

■カルシウム欠乏による生理障害に“ハイタックC”

○有機酸カルシウムにコリンをバランスよく配合しはニュータイプの速効性液体カルシウム肥料です。

○有機酸カルシウムの中には最も水に溶けやすく、コリンと共に植物への浸透吸収に優れたカルシウムの肥効を最大限に発揮させます。

○カルシウム欠乏症の予防のほか、コリンによる健全な生育が期待できます。

対象作物	散布目的	散布時期、濃度
果菜類(苺、トマト、キュウリ、菊)	果実軟化防止、尻腐れ、葉先枯れ、カルシウム欠乏症	10～14日間隔 500倍

※リン酸肥料との混用はしないでください。(凝固)

■酵母から生まれた肥料 「豊作物語」(アサヒ)

◎主成分 酵母細胞壁分解物他(窒素…0.2% 水溶性りん酸…0.8% 水溶性カリ…0.6%)

◎効果 病害虫抵抗性の増大、光合成促進、発根促進、養分吸収の促進、開花・結実の促進

◎対象作物 苺、トマト、ミニトマト、ナス、キュウリ、ピーマン、花卉など作物全般

◎特徴 植物体内でワクチンのような役目をしてバクテリア系の病害虫抵抗性を高めたり、植物を活性化させて発根を促したりする働きがある。

◎使用方法 灌水－10a当たり原液換算で500ml

葉面散布－1000倍液を10a当たり100～150L散布

◎商品形態 1L、5L

登録拡大・変更

農薬名(日付)	作物名	病害虫名・雑草名	希釈倍数・使用時期・使用回数
・スピノエース顆粒水和剤 (1/25付)	ねぎ	アザミウマ類	2500~5000倍 3/3
・テルスター水和剤 (1/25付)	「びわ」の使用時期を「収穫前日まで」、使用回数を「2回以内」に変更する		
	いんげんまめ	アブラムシ類	1000倍 3/3
	だいず	アブラムシ類	1000倍 7/3
	てんさい	ハダニ類	1000倍 7/4
・ジャスモメート液剤 (1/25付)	温州みかん	花芽抑制による樹勢の維持	2000倍 収穫直後~収穫後約1ヶ月/1
	立木全面散布又は枝別散布(ジベレリン10ppm液に加用)する		
・タフパール (1/25付)	トマト、ミニトマト	灰色かび病	2000~4000倍 発病前~発病初期/-
・ニツソラン水和剤 (2/8付)	すいか	ハダニ類	2000倍 前/2
・モスピランジェット (2/8付)	アスパラガス(ハウス)	アザミウマ類	50g/400m3 前/2
・フルーツメイト水和剤 (2/8付)	もも	黒星病	1000倍 前/3
・アリエッティC水和剤 (2/8付)	おうとう	褐色せん孔病	800倍 14/2
	もも	縮葉病	800倍 発芽前~開花直前/3
・プリグロックSL (2/8付)	苺	一年生雑草	600~1000ml/10a 播種前又は植付前/3
	〃	〃	600~1000ml/10a定前又は畦間処理 前/3
	アスパラガス	一年生雑草	600~1000ml/10a萌芽前/3
	チューリップ	一年生雑草	600~1000ml/10a畦間処理/3
・カネマイトフロアブル (2/8付)	はすいも(葉柄)	ハダニ類	1500倍 前/1